



ももりんMIMだより

小諸養護学校
センター的機能係
平成30年9月3日
No. 6

そろそろ運動会の特別日課が始まった頃でしょうか。毎日が忙しくなっているかと思います。そんなときだからこそ、ちょっとした時間を使って、楽しいことば遊びのゲームをして気持ちをリフレッシュしてみてもはどうでしょうか。

やってみませんか？ことば遊びゲーム

ことば遊びゲームを通して、楽しくことばにたくさん触れたり、語彙を増やしたりする学習をすることができます。研修会で紹介したり、いくつかの学級で取り組み始めたりもしています。書くという活動が入らないので、書くことに抵抗のあるお子さんにもよいと思います。今回はいくつかあるゲームの中から準備のいらないものを一つ紹介します。

トントンゲーム「○のつくことばさがし」(MIMのガイドブック96ページ)

ねらい：①音を意識して言葉を思い浮かべることができる ②リズムに合わせて言葉を言う
③語彙を増やす

やり方：①語頭となることばを決める「あ」「か」「き」など言葉をたくさん見つけやすい音にする
②「トントン(手拍子)」のリズムに合わせて、その音のつく言葉を順番に言っていく。

「トントン(手拍子)」「あひる」「トントン(手拍子)」「あたま」「トントン(手拍子)」「アルマジロ」…などのように

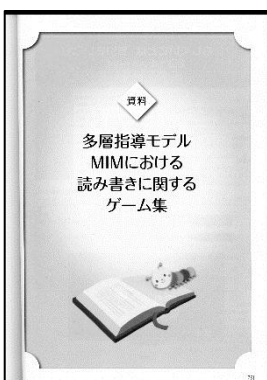
留意点：友達の言った言葉と同じ言葉でもよいことを確認する。

始める前に考える時間をとり、必要な子は一緒に作戦を立てる

知らない言葉が出てきたときにはその場で確認をしたり、あとで写真や実物で確認をしたりするとよい。

その他：ゲームを一通りやったあとに、「今動物何個出てきた？」などと聞くと、友だちの言った言葉をさらによく聞くようになる。

語頭の言葉を決めるだけでなく、しりとりをしたり、「食べ物」などテーマを決めたりして行うこともできる。



これ以外にも MIM のガイドブック79ページから「多層指導モデル MIM における読み書きに関するゲーム集」があり、いくつも紹介されています。また、「やおやおみせ」や「おちたおちた」といったゲームもことばの学習としてよさそうです。ほかにも「こんないいゲームがあるよ」というものがあったら、お知らせください。

ことばの学習は繰り返しが大切

1学期は1stステージ指導で、全員のお子さんが、MIMの方法であるいは教科書の方法で特殊音節について学習しました。しかし、一度授業で学習をしたからといって、特殊音節が定着したかということ、そういうわけにはい

かないかと思えます。そこで、2学期は1学期の1stステージ指導で定着していない2nd、3rdのお子さんたちに向けて、再度、特殊音節の指導をクラス全体に対して行っていただきたいと思えます。できれば、MIMの方法でやっていただくとよいと思えます。クラスでの特殊音節の定着の状況に応じて、促音、長音、拗音について1時間ずつ学習をしてもよいですし、1時間のうちの一部を使って、1stステージ指導のルールの確認の部分だけをおこなってもよいかと思えます。これが、2ndステージ指導になります。さらに、MIMのCD-ROMの中に入っている「ちょっとプリント」を使って、1stのお子さんには問題作りを頑張ってもらい、2nd、3rdのおさんは先生とルールの確認を丁寧に行うといった学習ができるとよいと思えます。

そして、できれば毎日言葉の学習を行っていただくとよいと思えます。例えば、1年生でしたら1日に2回国語の時間があることが多いかと思えます。そのうち、2学期であれば、カタカナや漢字の学習をする時間のはじめの10分間は言葉の学習と決めて、MIMや言葉の学習のプリントなどをやるようにする。1週間のうちの1時間はことばの学習の時間にして、教科書の言語事項の学習を行ったり、MIMの学習を行ったりする時間にする。というようにそれぞれの学級の実態に合わせて、宿題も含めて、短時間でもよいので、なるべく毎日言葉の学習ができるように計画していただくとよいと思えます。

すらすら読めるとは？

1年生や2年生の先生方とお話をさせていただくときに、1学期は全然教科書が読めなかったのだけれども、おうちでたくさん練習をしてきてもらって、すらすら読めるようになりましたということをお聞きすることがあります。そのこと自体はとても良いことだと思います。しかし、すらすら読めるの自身が教科書を暗記したから、目で読まなくてもすらすら読めるようになっているのか、教科書を読めるようになったから、目で文字を追えるようになってすらすら読めるようになったのかの区別は大事になってくるかと思えます。暗記していることはよいのですが、きちんと字を目で追って読むことも大事にしていくと、学年が上がって長い文を読むようになった時に、文を読む力がついていくようになると思えます。また、初めての文もすらすら読めるようになってきているかということは、MIM-PMよみめいじんのテスト②で分かります。

<研修会のご案内>

読み書きの苦手感を予防するMIMを使った支援

9月7日(金)16:00~17:00と9月28日(金)17:30~18:30に小諸養護学校にてMIMの研修会を行います。2回とも同じ内容です。また、各校で行っている研修と同じ内容になります。もう一度復習をしたい、まだ研修を受けたことがないので受けてみたいという先生方は、ぜひご参加ください。お申込みの際は、小諸養護学校のホームページの申込書をご利用ください。

